

 J-PARC講演会2023

# つく ミュオンで創る未来 — みえないものをみる! —

2023年 **11月25日(土)**

開演 **13:30** ~ / 開場 **12:30**

場所 **東海文化センター**

茨城県那珂郡東海村大字船場768番地15

**入場無料**  
事前申込み制

お申込み、**YouTube**配信  など、詳しくはこちらから ▶▶



募集期限：11月22日(水) ※申込人数が定員(750人)を超える場合は抽選とさせていただきます。

講演会URL：<http://j-parc.jp/symposium/lecture2023/>



はやぶさ2サンプル分析から判明した  
C型小惑星リュウグウの形成・進化・衝突破壊のプロセス

中村 智樹 なかむら ともき  
東北大学大学院理学研究科 教授



J-PARCにおける  
ミュオンを利用した電池研究の紹介

梅垣 いづみ うめがき いづみ  
高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 助教  
J-PARCセンター 物質・生命科学ディビジョン ミュオンセクション



宇宙線ミュオンで古墳を透視プロジェクト  
～科学の力で巨大古墳の謎にせまる～

中泉 雄太 なかいづみ ゆうた (左)  
林 恵子 はやし けいこ (右)  
東海村教育委員会生涯学習課  
(東海村歴史と未来の交流館)学芸員

つく  
ミュオンで創る未来  
ーみえないものをみる!ー

■会場のご案内

東海文化センター

茨城県那珂郡東海村大字船場 768 番地 15

TEL : 029-282-8511

- ・JR 常磐線東海駅下車、徒歩 15 分
- ・常磐自動車道東海スマート IC から車で 10 分
- ・タクシー：東海駅東口から 5 分

<http://www.tokai-cs.or.jp/cultural-center/>



■プログラム

司会 山田 雅子

- 13:30 ~ 13:40 オープニング挨拶 (J-PARCセンター長 小林 隆、東海村長 山田 修)
- 13:45 ~ 13:55 J-PARC概要説明 (J-PARCセンター長 小林 隆)
- 14:00 ~ 14:30 「J-PARC におけるミュオンを利用した電池研究の紹介」(助教 梅垣 いづみ)
- 14:35 ~ 15:05 「宇宙線ミュオンで古墳を透視プロジェクト～科学の力で巨大古墳の謎にせまる～」  
(学芸員 中泉 雄太、林 恵子)
- 15:05 ~ 15:20 休憩
- 15:20 ~ 16:05 「はやぶさ2 サンプル分析から判明した  
C型小惑星リュウグウの形成・進化・衝突破壊のプロセス」(教授 中村 智樹)
- 16:05 ~ 16:20 質疑応答
- 16:25 ~ 16:30 エンディング挨拶 (J-PARC 副センター長 内藤 富士雄)

●講師紹介



中村 智樹 (なかむら ともき) 東北大学大学院理学研究科 教授

1991年に東京大学理学系研究科鉱物学専攻修士課程を修了、1993年九州大学理学部地球惑星科学科助手、1994年博士(理学)。2001年同助教授、2010年東北大学大学院理学研究科 准教授を経て、2012年1月より現職。専門は、惑星科学、初期太陽系進化学。2008年にNASAのスターダスト探査機が回収した彗星塵の研究を行い、初期太陽系での大規模物質循環の証拠を発見、2010年に地球に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」が回収した太陽系の小惑星「イトカワ」の微粒子の初期分析を主導し、イトカワの形成史を解明した。2022年に「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」で採取したサンプルに塩分や有機物を含む「炭酸水」があったことを突き止めた。



梅垣 いづみ (うめがき いづみ) 高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 助教  
J-PARCセンター 物質・生命科学ディビジョン ミュオンセクション

2012年に東京工業大学理学工学研究科物性物理学専攻博士課程を修了、博士(理学)。株式会社豊田中央研究所研究員を経て2021年8月より現職。専門は、固体物理、ミュオン科学。J-PARCをはじめとする国内外のミュオン、中性子施設で、海外の研究者のネットワークも構築しながら、エネルギー材料や電池の研究に従事している。また、J-PARC MLFミュオン実験エリアで、多くの非破壊ミュオン分析実験に携わる。



中泉 雄太 (なかいずみ ゆうた) 東海村教育委員会生涯学習課(東海村歴史と未来の交流館)学芸員

埴輪と岩石に夢中。休日は石材調査という名目で、大好きな岩石を集めに朝から晩まで海岸や河原をさまよう熱中系学芸員。2012年3月に駒澤大学大学院人文科学研究科歴史学専攻修了。2019年4月より現職。担当は埋蔵文化財の保護、調査研究、文化財の展示・教育普及。



林 恵子 (はやし けいこ) 東海村教育委員会生涯学習課(東海村歴史と未来の交流館)学芸員

中学生の頃、J-PARCセンター建設による発掘調査の体験に参加し、現在遺跡発掘の職に就く東海っ子学芸員。2012年3月に筑波大学人文文化学群日本語日本文化学類卒業。2012年4月より現職。担当は埋蔵文化財の保護、調査研究、文化財の展示・教育普及。

●司会者紹介



山田 雅子 (やまだ まさこ) 高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 助教  
J-PARCセンター 物質・生命科学ディビジョン 中性子利用セクション

茨城県つくば市出身。2013年に京都大学大学院理学研究科 博士課程修了、博士(理学)。理研にて特別研究員、スイスのPaul Scherrer Instituteにてポスドク・Scientific staffを経て、2022年6月より現職。専門は中性子光学。博士課程時より中性子実験装置の高度化研究に従事している。現職ではソフト界面解析装置「SOFIA」の装置担当として表面・界面分析に携わっている。